

令和 6年 3月31日

日南町長 中村 英明 様

住 所 日南町 霞000

日南A 集落協定 代表 日南 太郎 印

令和5年度 集落協定実績報告書

令和5年度集落協定の実績を別紙のとおり報告します。

第2 協定の対象となる農用地の範囲

1 所在地等

(単位：人、組織)

協定参加者	農業者		法人			農業生産組織				水利組合	非農業者	その他
		うち交付農用地を持たない農業者	農業生産法人	特定農業法人	その他法人	機械施設共同利用組織	農作業受委託組織	栽培協定	その他の組織			
	20	3	1				1			2	3	

1. 農業生産活動等として取り組むべき事項(共通必須事項)

実施状況欄には、貴協定で定めた取組事項の該当欄に○をして、その実施状況を具体的に記載してください。実施を確認するため、必ず活動日誌も記載してください。

(1) 農用地に関する事項

該当	具体的に取り組む行為	実施状況
○	①耕作放棄されそうな農用地については、集落内外の担い手農家や第3セクター等による利用権の設定等や農作業の委託を行う。	認定農業者へ利用権設定1,200㎡
	②既荒廃農地を協定農用地に含める場合には、荒廃農地の復旧、畜産的利用又は林地化を行う。	
○	③既荒廃農地を協定農用地に含めない場合には、協定農用地に悪影響を与えないよう草刈り、防虫対策等の保全管理を行う。	4/15(10人) 8/20(12人) 耕作放棄地の田の畦畔の草刈作業を行った。
○	④農地法面の崩壊を未然に防止するため、集落内の担い手を中心にした定期的な点検を行う。	4/6(5人) 8/17(10人) 法面点検を行った。
○	⑤協定農用地への柵、ネットの設置等により鳥獣害防止対策を行う。	5/1~5/2(10人) いのしし策設置 L=300m
	⑥限界的農地については、林地化等(そのための買い上げを含む。)を行う。	
	⑦作業道の設置、排水改良等簡易な基盤整備を行う。	
○	⑧ 協定農用地における農業生産活動が維持されるよう担い手(認定農業者、これに準ずるものとして市町村長が認定した者、第3セクター、特定農業法人、農業協同組合、生産組織等)を確保する。	認定農業者○○○○
	⑨ 集落の新たな雇用創出や地域経済の活性化に資する地場農産物の加工・販売を行う。	
	⑩その他(土地改良事業、災害復旧及び地目変換(田から畑等へ)等)	

(2) 水路・農道等の管理

共同作業実施日	作業内容	備考(農家・非農家等参加者の別、参加人数等)
4月15日(日)	水路、農道の草刈	参加者 農家10名 非農家1名
6月24日(日)	農道補修	〇〇農道の路面補修 L=10m 参加者 農家5名
7月29日(日)	農道草刈	参加者 農家10名 非農家2名
		記載例にあるとおり具体的な活動内容やどこで実施したか等を記入してください。

(3) 多面的機能を増進する活動

該当	具体的に取り組む行為	実施状況（実施日、実施場所、参加者数等具体的に記載）
○	①農地と一体となった周辺林地の下草刈り等を行う。	8/17 ○○団地周辺林地の下草刈り。参加者10名
	②棚田オーナー制度の実施、市民農園・体験農園の開設・運営を行う。	
○	③景観作物を作付ける。(種類:スイセン)	11/3 ○○水路沿いにスイセン50本植栽。参加者20名
	④土壌流亡に配慮した営農を行う(等高線栽培、根の張る植物を畝間に植栽)。	記載例にあるとおり具体的な活動内容やどこで実施したか等を記入してください。 ※活動内容の写真があれば、可能な限り提出してください。
	⑤体験民宿を実施する(グリーン・ツーリズム)。	
	⑥魚類・昆虫類の保護を行う(ビオトープの確保)。	
	⑦冬期の湛水化、不作付地での水張り等の鳥類の餌場の確保を図る。	
	⑧粗放的畜産を行う。	
○	⑨堆きゅう肥の施肥、拮抗植物の利用、アイガモ・鯉の利用、輪作の徹底、緑肥作物の作付等を行う。	4/5 施肥 ○○111番地 222番地 333番地に1t
	⑩その他()	

※ 今年度実施された箇所を、実施区域位置図に記載して提出ください。

2. その他(特記事項があればお書きください。)

集落の公民館の屋根を補修した。

3. 農業生産活動等の整備として取り組むべき事項(体制整備単価交付必須事項)

(1) 農用地等保全体制整備(必須要件)

該当	項目	作成状況（実施日、実施場所、内容等具体的に記載）
○	①集落戦略を令和6年度までに作成する。	集落戦略作成済み(令和〇年度)。令和〇年作成予定。今後、総会等において状況を確認しながら都度更新を行う。

集落戦略は作成・提出された後も引き続き見直しがないかなど総会等において必ず議題にいただき継続的な話し合いをお願いします。また、資料及び議事録添付を

4. 加算措置適用のために取り組むべき事項

該当	項目	実施状況(具体的に記載)
	①棚田地域振興活動加算	
	②超急傾斜農地保全管理加算	<p>【超急傾斜農地の保全】 鳥獣被害防止のため、(イノシシ)、協定の農用地周縁部に設置されているワイヤーメッシュの点検、草刈り、破損箇所の補修を行った。</p> <p>【農作物の販売促進等】 日南町の道の駅「日野川の郷」に米の販売を行い、新たな販路拡大を図った。またポスター、チラシを作成し、協定地で収穫されたことをPRした。 ※出荷先の分かる販売伝票・ポスター・チラシ・写真等で取組みが分かる書類を提出してください。</p>
	③集落協定広域化加算	<p>【主導的な役割を担う人材の確保】 ※実施した内容及び協定書に記載した現時点での目標の達成状況を記載してください。</p> <p>【広域化により実現する農業生産性活動を維持するための体制作り】 ※実施した内容及び協定書に記載した現時点での目標の達成状況を記載してください。</p>
	④集落機能強化加算	<p>【新たな人材の確保に関する取組】 ※実施した内容及び協定書に記載した現時点での目標の達成状況を記載してください。</p> <p>【集落機能を強化する取組】 ※実施した内容及び協定書に記載した現時点での目標の達成状況を記載してください。</p>
	⑤生産性向上加算	<p>【農業生産性の向上を図る取組】 ※実施した内容及び協定書に記載した現時点での目標の達成状況を記載してください。</p>

加算に取り組んでいる協定のみ記入してください
今年度実施した内容及び、現在の目標達成状況も含めて記載をお願いします。
加算を活用して取り組んだ内容の確認ができる資料の提出(写真、伝票など)もご提出ください。

別紙 2【記入例】

令和5年度中山間地域等直接支払交付金収支決算書（第5期対策分）

報告対象：令和5年4月1日～令和6年3月31日

集落協定名 日南A

代表者名 日南 太郎

1. 収入の部

項目	決算額	備考
交付金	1,500,000	
前年度繰越金	100,000	
その他		
預金利息	6	
合計	1,600,006	

2. 支出の部

項目	決算額	備考
個人配分	800,006	配分方法：面積割
共同取組活動分	750,000	別紙のとおり
合計	1,550,006	

3. 積立の部

(1) 通帳に残している場合

※積立される場合は、協定書に積立の具体的な目的及び取り崩しの計画の記入があるか確認してください。
(記入がなければ、活動計画の変更が必要となります)

項目		令和4年度までの積立額	本年度の新規積立額	合計
積立金	機械		50,000	50,000
	施設			0
	うち道・水路、農地整備			0
	災害			0
	耕作継続			0
	イベント			0
	その他			0
計	0	50,000	50,000	

(2) 通帳に残していない場合

項目		令和4年度までの積立額	本年度の新規積立額	合計
積立金	機械			0
	施設			0
	うち道・水路、農地整備			0
	災害			0
	耕作継続			0
	イベント			0
	その他			0
計	0	0	0	

通帳残高 50,000 ※通帳を確認してください。

次年度への繰越金 0

積立金の合計 50,000

共同取組活動分内訳

(単位：円)

共同取組活動分	1 役員報酬	2 研修会等 費	3 道・水路 管理費	4 うち道・ 水路整備 費	5 農地管理 費	6 うち農地 整備費	7 鳥獣被害 防止対策 費	8 共同利用 機械購入 等費	9 共同利用 施設整備 等費	10 多面的機 能増進活 動費	11 土地利用 調整関係 費	12 法人設立 関係費	13 その他	計(A)
①集落の各担当者の活動に対する経費	200,000													200,000
②農業生産活動等の体制整備に向けた活動等の集落マスタープランの将来像を実現するための活動に対する経費								200,000						200,000
③水路、農道等の維持・管理等集落の共同取組活動に要する経費			100,000							100,000				200,000
④集落協定に基づき農用地の維持・管理活動を行う者に対する経費							100,000							100,000
⑤その他（ 総会 ）													50,000	50,000
合計	200,000	0	100,000	0	0	0	100,000	200,000	0	100,000	0	0	50,000	750,000

【添付資料】

- 1) 金銭出納簿
- 2) 領収書の写し（領収書の写し右上に共同取組活動分内訳の表中①～⑤又は「その他」のいずれに該当する支払であることを記載すること）
- 3) 通帳の写し

※第五期対策で取得価格が50万円以上の共有資産等を購入した場合

下記のを添付してください。

- ・ 共有資産管理台帳
- ・ 機械等利用管理規定
- ・ 機械等利用簿

＜記入例＞ 別紙3

令和5年度繰越金収支決算書

1. 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比較増減		備 考
			増	減	
繰越金	200,000	200,000			令和4年度からの繰越金
その他（利子等）	16	16			
合 計	200,016	200,016			

2. 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比較増減		交付金使途の 内容(項目)	
			増	減		
共同 取 組 活 動	共同機械 ・購入に係る経費 ・修繕等維持管理費	100,000	100,000		草刈機2台 ※50万円以上の機械 等を購入された場合 は、別途管理台帳・ 管理規程・利用簿の 作成が必要となりま す。	
	農道・水路等 ・補修等維持管理費 ・改良・整備					
	共同利用施設 ・修繕、維持管理費 ・建築					
	災害復旧費					
	イベント等					
	その他	100,000	100,000			総会費 (会場借り上げ料)
	(小 計)	200,000	200,000			
個人配分	16	16				
合 計	200,016	200,016				

※ 令和4年度から令和5年度に繰り越した繰越金についての収支決算書です。収入と支出は同額になります。

＜記入例＞ 別紙4-1

令和5年度積立金収支決算書

1. 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比較増減		備 考
			増	減	
積立金	500,000	500,000			
その他(利子等)	16	16			
合 計	500,016	500,016			

2. 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比較増減		交付金使途の 内容(項目)	
			増	減		
共同 取 組 活 動	共同機械 ・購入に係る経費 ・修繕等維持管理費				※50万円以上の機械 等を購入された場合 は、別途管理台帳・管 理規程・利用簿の作 成が必要となります。	
	農道・水路等 ・補修等維持管理費 ・改良・整備					
	共同利用施設 ・修繕、維持管理費 ・建築					
	災害復旧費	200,000	200,000			令和〇年〇月の豪雨 により被災した法面、 水路等の補修
	イベント等					
	その他					
(小 計)	200,000	200,000				
個人配分	16	16				
合 計	200,016	200,016				
令和4年度末積立金残高			800,000円			

※ 令和5年度に積立金を取り崩した集落協定は記入してください。

＜記入例＞ 別紙4-2

第5期対策(令和2～令和6年度)

積立金収支内訳書

1 積立の目的及び取崩予定

積立の目的	取崩予定		備考
	年度	金額	
水路改修工事	令和○年度	200,000	
ドローン購入	令和○年度	1,900,000	

2 積立金の状況

(単位:円)

年 度	積立額	支出額	残高	内 容
令和2年度	300,000	200,000	100,000	水路補修工事
令和3年度	300,000			
令和4年度	300,000		300,000	
令和5年度	600,000		900,000	
令和6年度	600,000	1,900,000	0	ドローン購入 ※50万円以上の機械等を購入された場合は、別途管理台帳・管理規程・利用簿の作成が必要となります。
合 計	2,100,000	2,100,000	0	

※ 令和5年度に積立金を支出された集落協定は、別紙4-1とあわせて記入してください。

令和 年度 中山間地域等直接支払交付金に係る作業日誌

集落(組織)名: ○○集落協定

1. 活動実施日時

実施月日	令和○年7月1日(土)	活動時間	備考
実施時間	午前 9時00分 ~ 午前 11時30分	2. 5時間	
	~		

2. 活動場所・内容

農道、畦畔の草刈を実施
(日南町○○ の圃場周辺)

参加者への飲料代として、1,000円を支出(出納簿および領収書 No.1)

3. 参加者

所属	氏名	所属	氏名
	○○ 一子		
	△△ 二郎		
	□□ 三太		
	★★ 四次		

4. 写真(提出は任意)

活動の根拠となる大変重要な書類です。活動の際、必ず写真を撮り、保管しておいてください。必ず提出をお願いするものではありませんが、可能な限り提出をお願いします。

写真を提出いただける場合、欄内に貼り付けをお願いします。